



報道関係各位
プレスリリース

2010/11/22
コンデナスト・ジャパン

『GQ JAPAN』2011年1月号(11月24日発売)特集

松山ケンイチがワタナベの “大恋愛”を通じて学んだこと

『ノルウェイの森』撮影秘話&ファッションフォト。



国内発行部数が1,000万部を超え、33言語36カ国で翻訳された、村上春樹作『ノルウェイの森』。間もなく公開される映画版で、主人公ワタナベを演じた松山ケンイチさんが『GQ JAPAN』1月号(11月24日発売)の表紙とカバーストーリーに登場!

インタビューでは、『ノルウェイの森』の撮影を通じて主人公・ワタナベの大恋愛を疑似体験し、自分と照らし合わせ、そこから学んだことについて語ってくれました。そして、原作を初めて読んだ際の感想を「すごくエッチな本だと思った」と語り、「撮影を経て少し大人になった感覚がある」とも話してくれました。

また、モデルとしてキャリアをスタートしたことを再認識させられる、大人の表情で、豊かな表現力を見せつけてくれたファッション・ポートレートも必見です。

来年も続々と主演作が控え、2012年の大河ドラマの主演も決定し、今後の活躍がますます楽しみな松山ケンイチさんの今に迫ります。

<GQ JAPAN 2011 年 1 月号 特集>

■ ウェブよさらば！？ THE WEB IS DEAD

米『ワイヤード』誌の編集長クリス・アンダーソンが8月に発表し議論を巻き起こした記事、「The Web Is DEAD. Long Live the Internet（“ウェブ”は死んだ。インターネットは永遠なれ）」彼の言う「ウェブの死」は何を意味するのか、さまざまな角度から検証しました。

- クリス・アンダーソン『ウェブ・イズ・デッド』解説付き抄訳。
- Google マップの生みの親、ジョン・ハンケに聞いた、グーグルの今、そしてこれから。
- フェイスブック帝国時代の SNS 攻略法。
- 自称「デジタル通」、「デジタリアン」の実情とは？他人のフリ見て我が身を正すIT作法。
- NY、LA、東京 賢者たちのデジタルライフ拝見！ など。

■ 木村多江、美しき表現者としての喜びと葛藤。

映画『ぐるりのこと。』で日本アカデミー賞最優秀主演女優賞を受賞し、今年公開された主演作『東京島』での迫真の演技も記憶に新しい女優の木村多江さんが、『GQ JAPAN』に初登場。プラダのドレスを身に纏ったとたん、妖艶な輝きで現場を色めき立たせ、幼いころからダンスで鍛えた体は、隅々まですべて美しく、女性らしさと強さを同時に感じさせました。そんな彼女の魅力をおさめたポートレイトを、「最終的な目標は“ばけもの”」と語るなど彼女の過去・現在・未来に迫ったインタビューとともにお届けします。

■ イヴ・サンローラン、天才デザイナーの苦悩と真実。

ディオールやシャネルと並び、20世紀のファッションを創り上げた、モード界の巨匠、イヴ・サンローラン。世界中を熱狂させた名声と莫大な富を得ながらも、うつ病に悩まされ、ドラッグやアルコールの常用を繰り返した、天才デザイナーの真の姿を、唯一心を許し、愛し、理解し合った、恋人のピエール・ベルジェとモデルのベティ・カトルーのふたりが語ってくれました。

■ その他の特集は、以下の通りです。

- ・僕らを愛したスパイ。アンナ・チャップマンに魅せられた男たち。
- ・次世代リーダーたち、エグゼクティブご所望のクリスマスギフト。
- ・PUFF DADDY 美しく着こなせ！アウターの王者、ダウンアイテム特集。
- ・2010-2011 秋冬の世界基準はコレだ！スポーツ MIX 大流行！
- ・我々のハートを熱くした 2010 年ダイジェスト。
- ・フォーマルウェアの基礎知識。
- ・別冊付録『GQ WATCH 2011 ドレスウォッチ再考。』 など

【GQ JAPAN】

1957年に米国で創刊し、現在17カ国で発行される、クオリティ・ライフスタイル誌『GQ』の日本版。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のための月刊誌として、2003年に創刊。時代に影響を与えた各界の男性たちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。今年創刊7周年を迎えた。

編集長代理：竹内 大(たけうちだい) / 発売：毎月24日 / 定価：580円(税込) / 発行：コンデナスト・ジャパン

インターネットへの掲載の場合

次のURLを掲載の上、リンクしてください。 <http://www.gq.com> (最新号情報は、11/24(水)更新)

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

GQ JAPAN マーケティング部 担当：田中 TEL: 03-5485-9152 FAX: 03-5766-3010